

広報 あびこ

◆人 □ 133,665人 (-507人)
 【うち外国人1,357人 (+87)】
 男 65,849人 (-232人)
 女 67,816人 (-275人)
 ◆世帯 56,260世帯 (+394世帯)
 1月1日現在 () 内は対前年同月比

平成26年
(2014年)
 2月
 1日



市ホームページアドレス <http://www.city.abiko.chiba.jp/> 携帯サイト <http://www.city.abiko.chiba.jp/mob/>
 編集・発行 我孫子市役所 総務部秘書広報課 広報室 〒270-1192 我孫子市我孫子 1858 番地 ☎04-7185-1111 (代表) FAX04-7185-0127 No.1350 (毎月1日・16日発行)



小学生の放課後を
 支援します

を
 利用しませんか

図 子ども支援課・内線 449

市では、若い世代の就労と育児の両立支援策として、保育園や学童保育室の待機ゼロを堅持しています。また、小学生が放課後や土曜日に安心して過ごすことができる居場所づくりとしての「あびっこ子クラブ」も設置しています。



子育てしやすい
 まちをめざします

我孫子市長 星野 順一郎

「あびっこ子クラブ」では、保護者をはじめ地域の方市では、若い世代の就労と育児の両立支援策として、保育園や学童保育室の待機ゼロを堅持しています。また、小学生が放課後や土曜日に安心して過ごすことができる居場所づくりとしての「あびっこ子クラブ」も設置しています。

にもボランティアとして体験活動や見守り活動に関わっていただき、地域で子どもたちを育む仕組みとなっております。現在、市内5校の小学校で開設されていますが、平成26年度には、新たに並木小学校と布佐南小学校にも開設する予定です。今後とも条件が整ったところから順次開設していきたいと考えています。こうした事業を通じて、子どもたちがのびのびと心豊かに育つまちづくりをめざしていきます。



▲みんなで囲碁のルールをお勉強中

「あびっこ子クラブ」は、設置されている小学校の児童が、登録すると利用できる子どもの居場所です。利用日・帰宅時間などは全て保護者と子どもで約束して決めます。1〜3年生は安全確保のため、保護者印の押してある「参加カード」を持参すると利用できるよう工夫しています。利用時間は午後5時までです。

あびっこ子クラブと
 学童保育の違い

「あびっこ子クラブ」は、地域で子どもを育てる、子どもたちが安全・安心に遊べる、を基本に、放課後子どもたちが安心して自由に過ごせる場です。小学生を対象とした「子ども居場所事業」の一つとして、平成21年度から我孫子市独自の「学童保育とあびっこ子クラブの一体的な運営」をスタートしました。

あびっこ子クラブの
 特徴的な活動

各あびっこ子クラブでサポーター（地域ボランティアの方）がいろいろな体験を提供する「チャレンジタイム」があります。習字、箏、ショートテニス、グラウンドゴルフ、お絵かき、消しゴムハンコ、囲碁などは子どもたちに大人気です。子どもたちの経験を通して、子どもたちが地域と触れ合うことができます。



▲北部地域文化祭でチャレンジタイムの成果を発表

あびっこ子クラブでの
 子どもの安全性

あびっこ子クラブには、コーディネートを中心としたスタッフが配置されています。更に、

あびっこ子クラブ利用
 申し込み方法

サポーターが支援してくれます。外遊びは、学童保育と同じ時間に活動するなど、より多くのスタッフが子どもたちを見られるよう工夫されています。

これからのあびっこ
 子クラブの整備

今年度も「あびっこ子クラブ推進計画」に基づいて、メ



▲宿題もサポーターさんがいてくれると安心

インルームとボランティアが確保出来た小学校から設置していきます。平成26年度は6月に並木小学校と布佐南小学校（現学童保育室と併用して運営）がオープンする予定です。

あびっこ子クラブ一覧

あびっこ子クラブ名	場所	電話	備考
一小あびっこ子クラブ	我孫子第一小学校 教室内	7185-0715	
根戸小あびっこ子クラブ	根戸デイサービスセンター内	7181-3628	
並木小あびっこ子クラブ	並木小学校 教室内	-	6月設置予定
三小あびっこ子クラブ	我孫子第三小学校 教室内	7184-1131	
湖北台西小あびっこ子クラブ	湖北台西小学校 教室内	7188-7712	
湖北台東小あびっこ子クラブ	湖北台東小学校 教室内	7188-9577	
布佐南小あびっこ子クラブ	布佐南小学校 教室内	-	6月設置予定

学童保育の申請を受け付けています

4月1日から利用を希望している方は、必ず2月6日(木)までに申請してください。期日を過ぎると、希望の日時から利用できません。詳しくは、広報あびこ1月16日号、または市ホームページをご覧ください。